

## 亀田郷一斉清掃活動

令和8年6月7日（日）午前9時00分～新潟県亀田郷地区（地区内13箇所で開催され、当会員は親松排水機場周辺に参加）において、亀田郷不法投棄対策連絡協議会（事務局：亀田郷土地改良区地域課）が主催する「亀田郷一斉清掃活動」に約1,000人（うち親松排水機場周辺で80名、当会会員は3人）が参加した。

今年も第24回目となる亀田郷一斉清掃活動が、快晴の空の下実施されました。この活動は、都市化が進む亀田郷において空き缶のポイ捨てや不法投棄が目立つようになったことから、平成19年に新潟市、地元警察署、NEXCO 東日本、各種団体で協議会を設立し清掃活動をスタートしたことが始まりです。今では多くの地域住民の協力も得て、参加総数千人規模の大きな取組に発展し、農業排水路など主要水路、農道沿線、高速道路に分かれ清掃活動を行っています。

当会の清掃場所は国営親松排水機場に接続する導水路の側道で、空き缶やペットボトル、弁当容器等を丹念に収集しました。長年参加してきたメンバーによれば、以前と比較すると、家電やタイヤ等の大型不法投棄は極めて少なくなったとのこと。この活動を毎年継続することにより、地域住民の環境意識の高まりが伺える結果となっています。しかし、不法投棄や生活ごみが完全になくなったわけではなく、今後も継続した活動の大切さを再確認し、清掃を終えました。参加された皆様大変ご苦労様でした。来年もお会いしましょう。



活動参加者



毎年参加のKさんと共に



結構ごみは落ちています



清掃後のひととき